

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
重点的取組 1 次世代に引き継ぐ地球環境を守る

担当課名	環境産業部 環境政策課
予算科目	会計 01 一般会計 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 05 環境衛生費

事業名	環境衛生一般事業	事業開始年度	昭和 34 年度
	市民との協働による環境保全	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市補助金等交付規則、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律、廿日市市ホテル等建築審議会規則、廿日市市環境基本計画、動物の愛護及び管理に関する法律、化製場等に関する法律、廿日市市ラブホテル建築規制に関する条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
市民	公衆衛生推進協議会の活動を支援することや特定外来生物の防除を実施することなどにより、地域の環境衛生を保全し、市民の快適な生活環境を保つことを目的とする。 また、市民等が地域の清掃美化活動に参加することにより、地域環境及び公衆衛生に関する意識の高揚を図る。	

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	市内各公衆衛生推進協議会 各町内会・自治会	・一斉清掃に必要なごみ袋等の購入、ごみ収集手数料の支払い、一斉清掃当日の受付、分別作業 ・公衛協からの補助金申請書の審査、補助金交付、清算事務、各公衛協の事務局(各支所) ・アルゼンチンアリ一斉防除マニュアルの説明会開催、個人、町内会への啓発指導、一斉防除範囲内の公共施設の薬剤設置、回収、モニタリングの実施

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

①市内一斉清掃支援

廿日市市公衆衛生推進協議会が実施する市内一斉清掃に対し、ごみの収集及びごみ袋の配付など必要な支援を行う。

一斉清掃消耗品30千円

汚泥等収集運搬料及び処理料等2,120千円

②公衆衛生推進協議会補助

公衆衛生推進協議会の活動費を補助することにより、地域の環境衛生を保全する。

廿日市市公衆衛生推進協議会補助金6,200千円

廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会補助金430千円

廿日市市吉和公衆衛生推進協議会補助金160千円

廿日市市大野公衆衛生推進協議会補助金800千円

廿日市市宮島公衆衛生推進協議会補助金251千円（地域廃棄物対策支援事業 100千円含む）

③アルゼンチンアリ対策

一斉防除マニュアルの周知・啓発に努める。また、町内会等が主体となって実施する一斉防除について助言・指導を行うとともに、併せて市有施設へ薬剤を設置し防除の効果を高める。

公共用地不害虫防除業務159千円

防除薬剤費等133千円

一斉防除講師報償5千円

④その他

事務費等110千円

コスト情報（円）

項目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算	備考
財源内訳	直接事業費 A	13,094,813	10,637,000	10,398,000	
	国庫支出金				
	県支出金	40,000	40,000	50,000	
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	13,054,813	10,597,000	10,348,000	
	人件費（按分）B	2.09人 18,494,410	2.83人 25,065,310	2.29人 20,042,080	
	総事業費（A+B）	31,589,223	35,702,310	30,440,080	
単位 換算 コスト	①人口（4月1日現在）	118,353人	118,353人	118,000人	
	市民1人当たり	267	302	258	
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
活動 成果	市内一斉清掃参加者（廿日市地域）	人	7,911	18,000	18,000	18,000	中止による実績値変動あり
			雨天中止日あり				
	市内一斉清掃ごみ収集量（廿日市地域）	t	97.33	200.00	200.00	200.00	中止による実績値変動あり
			雨天中止日あり				